

2006 年度 WG 活動成果報告

(2007 年 2 月 2 日作成)

WG 名	市民企画講座 WG		主 査 名：林 康裕 就任年月：2005 年 4 月
所属本委員会	災害委員会		委員長名：林 静雄
設 置 期 間	2005 年 4 月 ~ 2008 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (簡条書き)	設置目的：災害に関する知識を一般市民へ伝えるシンポジウム・市民講座等の企画 ・横浜会場の震災対策技術展において、シンポジウムの開催 ・各支部からの企画募集と決定、その企画の開催支援		
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：なし		
	主査：林 康裕(京都大学)、幹事：牧 紀男(京都大学) 難波 尚(神戸大学) 渡辺 千明(秋田県立大学)、委員：戸松 誠(北方建築総合研究所) 田中 礼治(東北工業大学)、梅村 恒(名古屋工業大学) 田守 伸一郎(信州大学)、大谷 恭弘(神戸大学) 三浦 賢治(広島大学)、松島 学(香川大学) 崎野 健治(九州大学)		
2006 年度予算	0 円	ホームページ公開の有無：なし(情報は随時インターネット WG の HP に掲載) 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	2(うち、メール審議 2 回)回(年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	1 .(名称)災害における自助・共助・公助～的確な情報伝達・取得のために何をすべきか～(市民講座・北陸支部共催) 参加者数 100 名 (資料名)なし 2 .(名称)巨大地震からわが子を守るタウンウォッチング・静岡編(市民講座・東海支部共催) 参加者数 50 名 (資料名)なし 3 .(名称)半田市みんなでたのしむ防災まちづくりフェスティバル(市民講座・東海支部共催) 参加者数約 500 名 (資料名)なし 4 .(名称)第 11 回「震災対策技術展(横浜)」関連講演会(市民講座) 参加者数 150 名 (資料名)真に効果的な耐震化の推進 5 .(名称)若者と一緒に活動する自主防災組織の構築に向けて 仙台市八木山地区 (市民講座・東北支部共催) 参加者数 未定 (資料名)なし
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1 . 横浜にて開催のシンポジウムには 150 名の参加者を得、また当 WG の活動 PR をすることができた。 2 . 北陸・東海・東北支部の企画は、それぞれ予定通りに開催することができた。 3 . 昨年度、支部企画を奥尻町で開催した北海道支部と、和歌山県片男波町で開催した近畿支部は、今年度は支部の建築文化週間事業の一つとして、それぞれ、浜中町において体験学習会を、親子防災市民講座を串本町にて開催した。
委員会活動の問題点・課題	特になし

* 小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。